

第82回関西広域連合委員会の概要について

平成29年7月10日
関西広域連合本部

○日時：平成29年7月9日（日） 11:03～12:19

○場所：リーガロイヤルNCB 2階 淀の間

○出席者：井戸広域連合長、仁坂副広域連合長、三日月委員、山田委員、平井委員、門川委員
新井副委員（大阪府）、村井副委員（奈良県）、海野副委員（徳島県）
田村副委員（堺市）、鳥居副委員（神戸市）、上田総務局長（大阪市）
連携団体：（福井県、三重県）

○議事概要

1 九州北部豪雨災害への対応について

- ・ 7月5日から九州北部を中心に降り続いた豪雨により、福岡県及び大分県において発生した災害に対する、関西広域連合の先遣隊派遣など対応状況について報告した。

2 協議事項

① 我が国の防災・減災体制のあり方に係る検討報告書 ～防災庁（省）創設の提案～ について

- ・ 「南海トラフ巨大地震や首都直下型地震などの“国難”を乗り越えるためには、強い調整力や専門人材、高い知見を有する防災庁（省）の創設が必要」などといった有識者懇話会の意見を踏まえてとりまとめた報告書について、懇話会委員である齋藤富雄関西国際大学副学長から報告いただき、意見交換を行った。

3 報告事項

① 「2025 日本万国博覧会」に係る誘致活動等について

- ・ 関西を紹介するプロモーションビデオを上映し、関西広域連合が実施する誘致活動と誘致委員会の取組等について報告した。

② 平成29年度 関西広域連合職員合同研修について

- ・ 各府県市及び本部事務局において広域連合の事務に携わる職員を対象に、関西の広域課題とその解決に向けた取組、関西広域連合の今後のあり方などを学ぶ合同研修を実施することを報告した。

③ 通訳案内士法改正に伴う広域連合規約の変更について

- ・ 通訳案内士法改正に伴う関西広域連合規約の変更について報告した。

④ KANSAI 統合型リゾート研究会の開催結果について

- ・ 特定複合観光施設区域の整備の推進に関する法律の制定を受けて再開した、「KANSAI 統合型リゾート研究会」の開催結果について報告した。

⑤ 豪州直行便の就航支援要請に対するニューサウスウェールズ州からの返信について

- ・ 本年4月にオーストラリア等で行ったトッププロモーションの際、カンタス航空に対し直行便の就航を要請し、帰国後、ニューサウスウェールズ州首相あて、その実現に向けた協力依頼の書簡を送付していたところ、同州首相から返信があったことを報告した。

⑥ 「関西おもてなしバッジ」の配布について

- ・ 関西を訪れる外国人観光客に対するボランティア活動を強化するため、関西観光本部が作成した「関西おもてなしバッジ」を配布することについて報告した。
併せて、関西観光本部の今後の取組み及び執行体制整備の必要性について報告した。

⑦ 関西広域連合都市農村交流フォーラムの開催について

- ・都市農村交流に知見を有するアドバイザーを活用した地域活性化の優良事例について学び、各地域における都市農村交流活動の促進を図るため、8月21日に大阪府立国際会議場でフォーラムを開催することを報告した。

⑧ 関西広域救急医療連携計画の改定について

- ・ドクターヘリを活用した広域救急医療体制の充実等、第3期広域計画への対応のため、今年度末までに「救急医療連携計画」の見直しを行うことについて報告した。

⑨ 「消費者行政新未来創造オフィス」の開設について

- ・消費者庁及び国民生活センターの新しいオフィス「消費者行政新未来創造オフィス」が7月24日に徳島県庁内に開設されることを報告した。

⑩ 国際シンポジウム「関西アーティスト・イン・レジデンス」の開催について

- ・2020年の東京オリンピック・パラリンピック等の開催に向け、アートによる地域活性化の取組を紹介することにより、関西の魅力を国内外に発信するとともに、各地域の文化・国際交流の促進を図るシンポジウムを9月2日に徳島県神山町において開催することを報告した。

4 資料配布

- ・平成29年度施策運営目標について
- ・平成29年度「関西広域連合管内シルバー大学校共同講義」の開催について